



一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

ご挨拶

当法人は、1982年12月に北海道開拓の村の管理運営主体となる法人として、北海道からの出捐金により、財団法人北海道開拓の村として設立されました。

その後、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に基づき、一般財団法人への移行認可申請を行い、2011年4月から「一般財団法人北海道開拓の村」として新たにスタートし、2015年5月に「一般財団法人北海道歴史文化財団」と名称変更しました。

現在は、道立自然公園野幌森林公園内に設置されています北海道立総合博物館の指定管理者として、また明治初期のホテル建築の貴重な遺構であり国の重要文化財に指定されています札幌市豊平館の指定管理者として、それぞれの施設が持つ特有のブランド力を維持しながら、様々な事業を通して、北海道の「自然・歴史・文化」に関わる遺産や文化財を未来へとつなぎ、多くの方々に愛される施設づくりに努めております。

私どもはこれからも、北海道・札幌市の施策を踏まえつつ、施設の持続的な発展に貢献して参りたいと考えておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

一般財団法人北海道歴史文化財団

代表理事 酒元 辰也



一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

沿革

- 1982年12月 法人設立(北海道から出捐金 基本財産:1,000万円)
- 1983年 4月 北海道開拓の村管理運営を受託
- 1989年 12月 100万円一般寄付(基本財産繰入)
- 1992年 12月 300万円一般寄付(基本財産繰入)
- 2006年 4月 北海道開拓の村指定管理者に指名(~2010.3)
- 2006年 4月 北海道教育大学と相互協力協定締結
- 2007年 4月 野幌森林公園自然ふれあい交流館指定管理者に指名(~2010.3)
- 2008年 4月 カナダ オンタリオ州 野外博物館「Westfield Heritage Village」と姉妹館提携
- 2008年 7月 北海道へ出捐金返戻(1,000万円)
- 2009年 1月 北海道開拓の村文化財保存基金設立
- 2010年 4月 北海道立開拓記念館指定管理者に指名(~2014.3)
- 2011年 4月 一般財団法人へ移行
- 2014年 4月 北海道立総合博物館指定管理者に指名(~2015.3)
- 2015年 4月 北海道立総合博物館指定管理者に指名(~2019.3)
- 2016年 5月 法人名称を「一般財団法人北海道歴史文化財団」に変更
- 2019年 4月 北海道立総合博物館指定管理者に指名(~2023.3)
- 2020年 4月 札幌市豊平館指定管理者に指名(~2025.3)
- 2023年 4月 北海道立総合博物館指定管理者に指名(~2028.3)



一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

経営理念 mission

私たちは、北海道の未来づくりに貢献します

私たちは、公共施設の管理運営で培ってきた専門的・実用的な技術、知識、手法を活かし、北海道の大切な財産である歴史・文化・自然資源の保存・活用に努め、道民の豊かな暮らしと北海道の未来づくりに貢献します。

経営ビジョン vision

- 社会の変化に対応する力を備え、信頼される法人を目指します
- 公共政策の一翼を積極的に担う法人を目指します
- 行政と地域住民の諸課題に先導的に対応できる法人を目指します

行動指針 value

Create (創造) ～新しい価値を創造し、持続的な成長を目指します～

- | | |
|-----------|-----------------------------------|
| Challenge | 私たちは、現状に満足することなく、高い目標を掲げ挑戦し続けます |
| Respect | 私たちは、本道の歴史・文化・自然に敬意をもって活動します |
| Enrich | 私たちは、豊かな人間性を形成するための人材教育に努めます |
| Adapt | 私たちは、社会環境の変化に適切に順応できるように自己研鑽に努めます |
| Treat | 私たちは、すべての人に公平・公正かつ丁寧な待遇します |
| Establish | 私たちは、地域社会との信頼関係の確立に努めます |

平成 30 年 4 月 1 日制定



一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

環境指針

一般財団法人北海道歴史文化財団は、環境にやさしい事業活動を通して、新しい北海道を創る心の醸成に貢献します

●基本理念

私たちは、地域環境保全が国際社会の最重要課題であることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の継続的軽減、および環境保全と両立した持続可能な事業活動の実現を目指します。

●行動指針

- 1 省エネルギー、省資源等、環境資源に配慮した物品調達に努めます。
- 2 事業活動において、資源・エネルギーの有効活用や廃棄物等のリサイクルを図ります。
- 3 環境関連の法規制や協定を遵守し、関係機関との連携を図りながら環境保全活動を推進します。
- 4 事業活動が環境に与える影響を把握し、環境汚染の防止に努めます。
- 5 全従業員の環境意識への向上を図り、環境方針に沿った行動を促します。

平成 30 年 4 月 1 日制定



一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

法人の事業展開

野幌森林公園 自然ふれあい交流館



北海道の自然環境保全保護の意識向上

自主企画、講演会、ボランティア・レンジャー育成研修会、学校・団体対応

野幌森林公園への親しみと理解、レクリエーション

展示、ガイドマップ、自然観察会、自主企画

日常的な身近な自然とのふれあい

工作コーナー、散策ガイド、展示、ガイドマップ

調査研究・施設管理

自然調査、警備・清掃

豊平館



文化財等に関する学習機会の提供

文化財・歴史的資産に関する講座、ワークショップ

札幌市の歴史・文化に関する情報の収集・提供

豊平館に関する調査研究、市民からの情報収集、情報の発信

歴史・文化に関する市民の自主的な活動及び交流の支援

豊平館ボランティア、市民活動の成果発表の支援等

豊平館の設置目的等を達成するために必要な事業、自主企画

市民文化の向上と文化発信事業、豊平館魅力発信事業、貸室事業、社会貢献事業等

受付案内・施設管理

発券業務、貸室受付業務、警備・清掃



北海道博物館

北海道立総合博物館の魅力向上

記念施設地区内における事業展開、遊歩道管理

北海道博物館の魅力向上、連携・協働による事業展開

特別展・企画展開催支援、関連事業開催

特別展示室貸出

自主企画

受付案内・施設管理

発券業務、警備・清掃



北海道開拓の村

建造物・各群を活かした事業

年中行事、伝統技術、むらびと活動、講習会、伝統芸能、体験学習

地域住民・観光客・インバウンド 集客・収益事業

伝統芸能、体験学習、催事、自主企画

建造物保存・施設づくり、再生構想・地域施設連携事業

自主企画

学校教育・生涯学習

学校対応、ボランティア活動、企画展、講座

受付案内・調査研究・施設管理

発券業務、北海道・建造物の生活文化等の研究、警備・清掃



飲食・物販事業

ミュージアムショップ

北海道開拓の村・北海道博物館・自然ふれあい交流館・豊平館

オリジナル商品開発

食堂・カフェ

開拓の村食堂運営、北海道博物館内カフェ運営、軽食堂運営、豊平館喫茶室運営、

オリジナルメニュー、観光地メニュー等提供



一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

法人概要

名称	一般財団法人北海道歴史文化財団 Hokkaido Foundation for History and Culture		
設立	1982(昭和57)年12月1日		
本部所在地	〒004-0006札幌市厚別区厚別町小野幌50番地1 TEL011-898-2692 FAX011-898-2694 URL http://www.kaitaku.or.jp/zaidan/hokkaidorekibun.htm		
従業員数	49名(2022(令和4)年10月1日現在)		
主な加入団体等	日本博物館協会、北海道博物館協会、 道央地区博物館等連絡協議会、全国文化財集落施設協議会、 北海道観光振興機構、札幌観光協会、札幌観光共通切符連絡会、 JTB教育旅行誘致協議会、NPO法人北海道遺産協議会 昭和の森野幌自然休養林保護管理協議会、あつべつ区民協議会、 野幌運動公園運営連絡協議会、新さっぽろ社会保険委員会		
基本財産	400万円(2021(令和3)年3月31日現在)		
総資産額	1億2,101万6千円(2021(令和3)年3月31日現在)		
取引金融機関	北海道銀行 北海道信用金庫		
役員名	代表理事	酒元 辰也	
	業務執行理事	中島 宏一	業務執行理事 西 吉樹
	業務執行理事	松井 則彰	理事 村上 孝一
	理事(非常勤)	山田 享	理事(非常勤) 似鳥 靖季
	監事(非常勤)	桑田 和子	監事(非常勤) 川村 美栄子

登録・宣言

2014年3月	次世代育成支援対策推進法 一般事業主行動計画(北海道労働局)
2015年7月	さっぽろ市民子育て支援宣言(札幌市)
2016年3月	健康事業所宣言(全国健康保険協会)
2019年9月	さっぽろエコメンバー レベル2登録(札幌市)
2019年10月	札幌市ワーク・ライフ・バランスplus「ステップ2行動計画策定企業」認証(札幌市)

補助金、助成金事業実績 (主な実績を掲載)

2002年 6月	緊急地域雇用創出特別対策推進事業採択決定	ー北海道ー
2003年 6月	緊急地域雇用創出特別対策推進事業採択決定	ー北海道ー
2004年 6月	緊急地域雇用創出特別対策推進事業採択決定	ー北海道ー
2004年 6月	地域子ども教室推進事業採択決定	ー日本博物館協会ー
2007年 5月	博物館ボランティアの集い2007 助成金交付決定	ー太陽北海道地域づくり財団ー
2007年 8月	伝統文化子ども教室 助成金交付決定	ー伝統文化活性化国民協会ー
2008年 4月	平成20年度笹川科学研究 助成金交付決定	ー日本科学協会ー
2008年 8月	伝統文化子ども教室 助成金交付決定	ー伝統文化活性化国民協会ー
2009年 2月	日加修好80周年記念姉妹館提携文化交流事業助成金交付決定	ーカメイ社会教育振興財団ー
2009年 4月	ふるさと雇用再生特別対策推進事業採択決定	ー北海道ー
2009年 5月	伝統文化子ども教室 助成金交付決定	ー伝統文化活性化国民協会ー
2009年 7月	平成21年度美術館・博物館基盤整備支援事業採択決定	ー文化庁ー
2012年 1月	姉妹提携館文化交流事業 助成金交付決定	ーカメイ社会教育振興財団ー
2012年 6月	平成24年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業採択決定	ー文化庁ー
2018年 7月	新北海道らしい食育推進事業採択決定	ー農林水産省ー
2020年11月	文化芸術振興費補助金採択決定	ー文化庁ー
2021年 8月	北海道遺産WAON助成金採択決定	ー北海道遺産協議会ー
2021年 9月	文化芸術振興費補助金採択決定	ー文化庁ー
2022年 1月	文化芸術振興費補助金採択決定	ー文化庁ー
2023年 7月	文化芸術振興費補助金採択決定	ー文化庁ー

受賞実績

●法人	
2011年4月	札幌市厚別食品衛生協会表彰
2016年1月	食品衛生優良施設(札幌市長)表彰
●個人	
2001年12月	第3回JMMA日本ミュージアム・マネジメント学会学会賞受賞
2009年11月	北海道社会保険事務局長表彰
2012年11月	日本年金機構理事長表彰
2013年11月	全国健康保険協会理事長表彰
2020年11月	年金委員功労者厚生労働大臣表彰



一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

インターンシップ・博物館実習生 受入実績校 (順不同)

～インターンシップ～

- (大学) 北海道大学 酪農学園大学 札幌国際大学
北海道医療大学 岩手大学 仙台大学
- (専門学校) 札幌商工会議所附属専門学校
- (高校) 札幌旭丘高等学校 札幌清田高等学校
札幌藻岩高等学校 札幌新川高等学校
札幌平岸高等学校 札幌厚別高等学校
札幌啓北商業高等学校 札幌大通高等学校
札幌白陵高等学校 東海大学附属札幌高等学校
星槎国際高等学校 大阪市立鶴見商業高等学校
江別高等学校
- (中学校) 東月寒中学校、札幌市立青葉中学校

～博物館実習～

- 北海道教育大学 札幌市立大学 北海学園大学 札幌大学
札幌学院大学 道都大学(現星槎道都大学) 北翔大学
北海道文教大学 北海道武蔵女子短期大学 東海大学
専修大学 東京農業大学 同志社女子大学 駒澤大学
鶴見大学 神奈川大学 京都造形芸術大学 八州学園大学

採用実績校 (順不同)

- (大学) 北海道大学(大学院) 北海道教育大学 北海学園大学
東海大学 札幌大学 札幌学院大学 酪農学園大学
北翔大学 北星学園大学 札幌国際大学 小樽商科大学
北海道工業大学(現北海道科学大学) 帯広畜産大学
中央大学 常磐大学 駒沢大学 鶴見大学 立命館大学
佛教大学 京都造形芸術大学 奈良大学 琉球大学
- (短期大学) 札幌大学女子短期大学部 北海道武蔵女子短期大学
北海道女子短期大学(現北翔大学短期大学部)
静修短期大学(現札幌国際大学短期大学部)
実践女子短期大学
- (専門学校) 札幌商工会議所附属専門学校 日本動物植物専門学院
辻学園調理技術専門学校 修学院札幌調理師専門学校
北海道エコ・コミュニケーション専門学校
経専音楽放送芸術専門学校 北海道エコ・動物自然専門学校
北日本自動車工学専門学校 宮島学園北海道製菓専門学校
札幌アニメ・声優専門学校 札幌こども専門学校
札幌ハイテクアカデミー専門学校
- (高校) 札幌東高等学校 札幌白石高等学校 札幌厚別高等学校
札幌東商業高等学校 有朋高等学校 札幌工業高等学校
江別高等学校 恵庭南高等学校 函館西高等学校
函館稜北高等学校 豊浦高等学校 新十津川農業高等学校
鷗川高等学校 留萌千望高等学校 新得高等学校 厚真高等学校
札幌大谷高等学校 札幌静修高等学校
北星学園男子高等学校(現北星学園大学附属高等学校)



一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

一般財団法人

北海道歴史文化財団

2023年6月版

ロゴマークについて



風にたなびく3つ旗の旗は
黄緑が自然、オレンジが文化、
茶色が歴史を表現
旗は過去と未来の歴史文化を開拓し、
その旗手となる様子をあらわした。

- 若々しさ
- 地平がつながる
- 未来に導く

一般財団法人

北海道歴史文化財団

Hokkaido Foundation for History and Culture

縦の太いラインはこれまでの歴史を表し、
横のラインはこれからの歴史を表す。
未来へ積み重ねる、横へ伸びていくイメージ。